

平成 26 年度 戸隠公民館運営審議会

- 1 日 時 平成 26 年 11 月 26 日 (水) 午後 5 時 30 分から午後 7 時まで
- 2 場 所 戸隠公民館 研修室
- 3 出席者 委 員 7 名
事務局 2 名
- 4 傍聴人 なし
- 5 会議事項
(1) 平成 26 年度 戸隠公民館の運営方針および事業の実施について
(2) 平成 27 年度 戸隠公民館事業の計画について
(3) その他

6 質疑応答部分議事録

- (1) 平成 26 年度戸隠公民館の運営方針および事業の実施について

委 員 展示事業の公民館ギャラリーの開催日についてですが、11 月 3 日の祝日も開館して開催してほしかったという声がある。
もし開館していれば、来館者の上乗せもできたと思う。

事務局 わかりました。

- (2) 平成 27 年度戸隠公民館事業の計画について

委 員 昔の映像映写会の話があったが、公民館報は来年度末で 299 号の発行となる。300 号発行となると縮刷版を刊行する話がでてくると思うが、それではもの足りないので、記念に昔の映像映写会のようなものを行なうなどして、ひと工夫してみたらどうか。

事務局 縮刷版については、予算要求をして刊行してひと区切りは付けたいと思っている。
ひと工夫することについては、是非検討したい。

委 員 学校 (児童) は地域に出かけていきたいと考えているが、交通手段等の問題がありなかなかできていないのが現状。

公民館で人材バンク的なものがあれば、人材を紹介をしていただきたい。

例えば、児童は鬼女紅葉の話を知らない、それはなかなか現地へ出かけられないからである。

出かけないと地元を知ることができない、皆さんのお知恵を拝借してできるだけ戸隠のことを知ることができるようにしていきたい。

委 員 まるごと博物館計画の話の中で、ガイド養成・人選の話があったが、その場所に行くとか誰かが案内してくれる、というシステムがあるとお客さんを誘導しやすいと思う。

正式なガイドではなくてもよく、公民館に行けば人が来ていて、話しをする中で人を紹介してくれる程度でよいので是非実現してほしい。

事務局 地区内巡り講座で地元の方々に講師をお願いした。

お願いできそうな人が何人かいるので、巡るコースを作ってガイドができる人のネットワークを広げていきたい。

委員 公民館事業で人と人が話をするような場所作りをすることは、大事なことだと思う。

委員 一人一芸をもっている人を発掘する話があったが、以前は自分の得意分野を登録しておいて、無償でやっていただく講師団というものがあった。

今の公民館に同じシステムがあると良いかもしれない、村の時代の社会教育計画にはそういう登録があったと思う。

事務局 確かにそう思います。

(3) その他

(特になし)